

世界を征した『不死鳥柔道王』

よし だ ひで ひこ
吉田 秀彦

1969年9月3日生。愛知県大府市出身。小学4年生で柔道を始め、高校3年でインターハイ個人戦優勝。明大に進み全日本学生体重別3連覇、世界学生選手権2連覇を達成。1992年バルセロナ五輪金メダルを筆頭に、嘉納治五郎杯、世界選手権等で数々のタイトルを獲得し、90年代の日本柔道界を牽引する。新日鉄の社員でありながら明大柔道部の監督も務め、3度のオリンピック、4度の世界選手権に出場し、2002年4月全日本選手権を最後に第一線から退く。

同年6月世田谷区梅丘に「吉田道場」を設立。そして9月「柔道家吉田秀彦」として総合格闘技の世界へ戦いの場を移し、プロデビュー戦のDynamite!ではホイス・グレイシーを相手に相手で見事に一本勝ちを収める。その後はPRIDEのリングで活躍し、PRIDEミドル級王者ヴァンダレイ・シウバやK-1ワールド・グランプリ2001王者マーク・ハントを始めとする世界の強豪選手と対戦。世間でも大きな話題となった2005年大晦日の小川直也戦でも腕ひしぎ逆十字固めで勝利した。2006年は自身の新たな可能性を求めてPRIDE無差別級GPIに参戦し、元ボクシング世界王者・西島洋介を相手に三角絞めで完勝。続く二回戦ではミルコ・クロコップに敗れたものの、気持ちを全面に出す試合はファンに感動を与えた。

そして現在は、2008年3月5日に旗揚げされた総合格闘技イベント『戦極』の看板選手として活躍している。2008年6月には、伝説的キックボクシング王者モリス・スミスから見事な一本勝ちを収め、約2年ぶりに「不死鳥柔道王」が劇的な復活を遂げた。

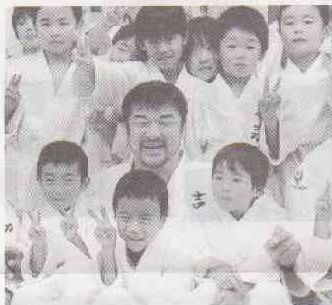
現在までの戦績は9勝7敗1引き分け。

また現在「吉田道場」は梅丘・杉並・練馬、横浜・川崎、千葉県市川市と埼玉県川口市の7箇所構える程になり、少しでも多くの子もたちが柔道に触れ合える機会を作りたいという本人の希望のもと、約2ヶ月に一度初心者から経験者まで小学生を対象に無料の柔道教室「VIVA JUDO!」を開催している。

さらにサッポロ・ドラフトワン・DHCのCM出演や、アテネオリンピック柔道のスペシャルコメンテーター・北京オリンピックコラム・ゲスト出演を務めるなど、幅広い分野で活躍している。

Profile

生年月日	1969年9月3日
身長	180cm
出身地	愛知県大府市
所属	吉田道場
段位	六段
学歴	弦巻中→世田谷学園→ 明治大学
得意技	内股、大外刈
公式WEBサイト	http://www.hidehiko.jp



主な戦歴 《柔道》

1990年12月	嘉納治五郎杯国際柔道大会 78kg級 優勝
1991年4月	講道館杯日本柔道体重別選手権大会 78kg級 優勝
1992年7月	バルセロナオリンピック柔道競技 78kg級 優勝
1996年8月	アトランタオリンピック柔道競技 86kg級 5位
1999年10月	世界柔道選手権大会(バーミンガム) 90kg級 優勝
2000年4月	第33回全日本選抜柔道体重別選手権大会 90kg級 優勝
2000年9月	シドニーオリンピック柔道競技 90kg級 出場
2001年11月	講道館杯日本柔道体重別選手権大会 100kg級 2位
2002年4月	全日本柔道選手権大会 出場

